

### Q 「リセドロン酸の服薬管理について」

家族が服薬管理（リセドロン酸ナトリウムとして17.5mg）するケースについてお尋ねします。

服用方法に、「起床時」とありますが、「服用後30分以上、横にならないこと、水以外の飲食を控えること」と読み替えて良いのでしょうか？

「起床時」＝「起きてすぐ」の服用が肝要でしょうか？（ケアマネジャー）

### アドバイザーからのメッセージ（薬剤師）

リセドロンやアレンドロンなどビスホスホネート製剤と呼ばれる骨粗しょう症治療薬の内容薬は、起床時服用が原則です。「起床時」＝「朝起きてすぐに」と同じ意味です。起床時の理由は、完全な空腹時（空腹状態）が必須だからです。

ビスフォスフォネート製剤の内服薬は

- (1) 起床時すぐに服用・・・  
完全な空腹状態のため
- (2) 水（白湯）で服用する・・・  
水以外の物質とは結合して吸収されなくなる。効果がなくなる。
- (3) 服用後30分間は食事を摂らない・・・  
食事以外にもお茶やジュース・菓子などもNG、水以外は摂らない。
- (4) 服用後30～60分間は横にならない・・・  
服用後に寝たり横になると胃の内壁に薬がくっついて胃炎や潰瘍を起こす事がある。

以上4項目を守らないと十分な効果は得られないと思われます。

1年以上ビスフォスネート製剤を服用していて骨密度の改善がみられない患者さんは、もしかすると正しい飲み方ができていない可能性もあるかもしれません。どうしても起床時服用が困難な方や空腹時に服用すると胃の調子が悪くなる方は、主治医へ相談して別の薬に変えてもらう必要があります。